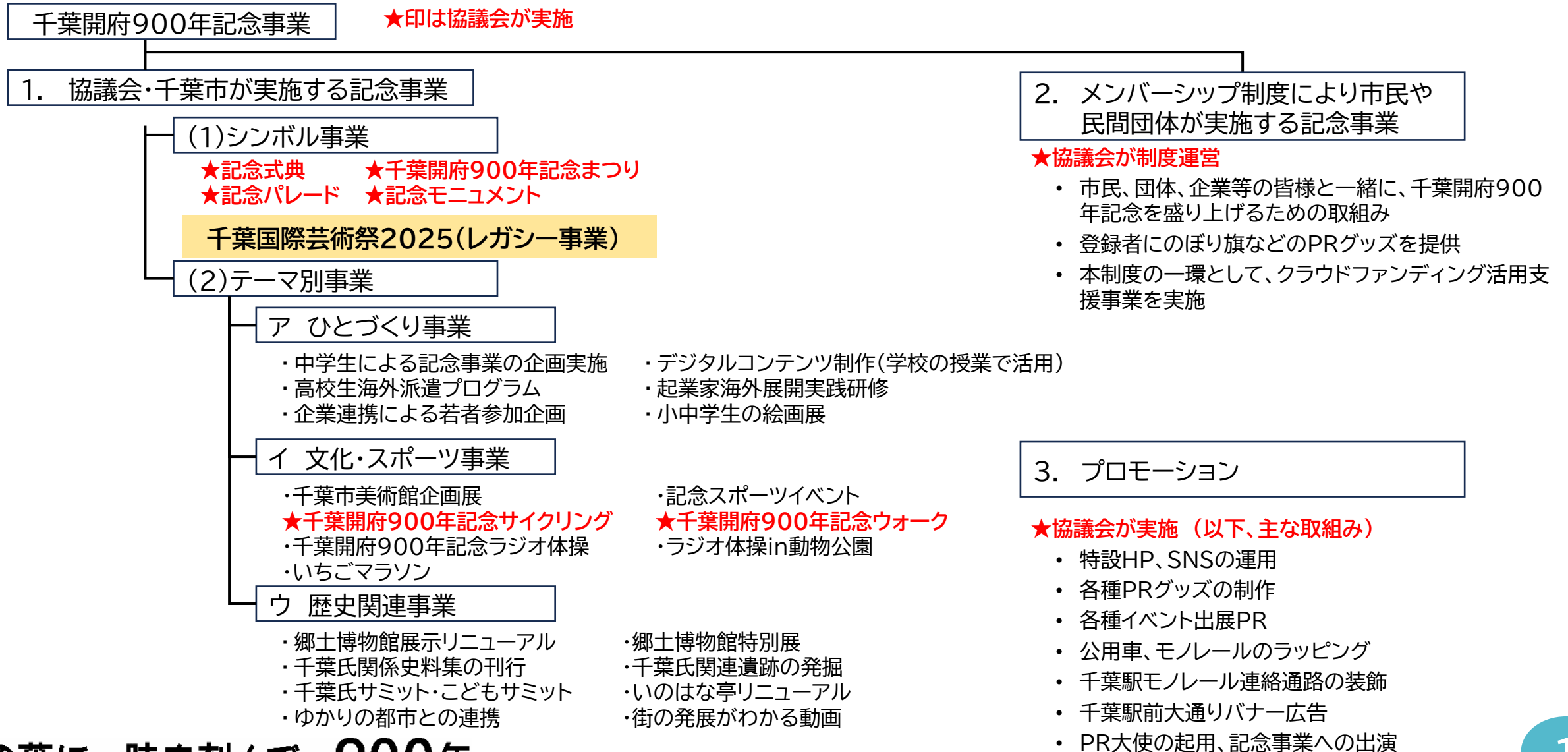


千葉開府900年記念 令和7・8年度 事業計画(案)

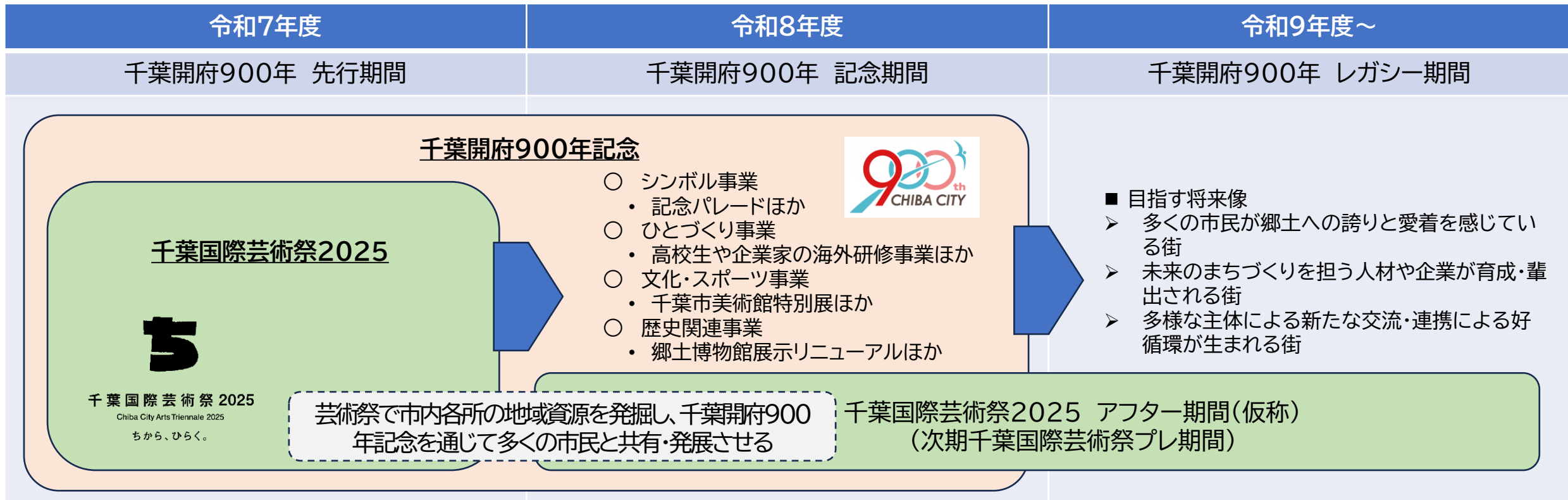
千葉市 都市アイデンティティ推進課
令和7年4月17日

■ 千葉開府900年記念の主な取組み



■ 千葉開府900年と千葉国際芸術祭の関係

- 千葉国際芸術祭2025で、千葉市内の様々な場所でアートプロジェクトを展開し、本市の地域資源の魅力を市民とともに発掘する。
- 千葉開府900年記念の様々な記念事業に多くの市民が参加することにより、千葉国際芸術祭で発掘された地域資源をさらに多くの市民と共有するとともに、未来へ向けて発展させる。
- レガシーとして、多くの市民の心に郷土への誇りと愛着が醸成されるとともに、未来を担う若い世代を中心とした多くの市民がまちづくりに主体的に関わり、多様な市民や企業等による新たな交流・連携(地域のつながり)の好循環が生まれる街を目指す。



■ 令和7～8年度 千葉開府900年記念協議会 事業計画(案)



事業名		令和7年度	令和8年度
シンボル事業	記念式典	・ 主要業務(会場設営など)の事業者選定	・ 6月1日(月) 記念式典開催 @亥鼻公園
	記念まつり	・ 主要業務(会場設営など)の事業者選定	・ 6月 記念まつり開催 @TIPSTARドーム (YohaSと連携)
	記念パレード	・ 主要業務(会場設営など)の事業者選定	・ 11月21日(土) 記念パレード開催 @千葉駅前大通り
	記念モニュメント	・ デザインの方向性決定(6月頃・協議会書面) ・ デザイン決定、制作事業者選定(12月頃) ・ クラウドファンディング実施(1～3月頃)	・ 4月～ モニュメント制作 ・ 3月 除幕式 @千葉駅前
文化・スポーツ事業	記念サイクリング		・ 10～11月頃 記念サイクリング開催 @大椎～亥鼻
	記念ウォーキング		・ 1～3月頃 記念ウォーキング開催 @大椎～亥鼻
メンバーシップ制度		・ 制度運営(登録者同士の交流会なども) ・ クラウドファンディング活用支援	⇒ 継続実施
プロモーション		・ 千葉駅前大通りバナー装飾(年度早めから調整中) ・ PR大使起用(1月頃～)など	⇒ 継続実施 ・ モノレールラッピング(4月頃～) ・ 千葉駅モノレール連絡通路装飾(4月頃～)
その他		・ 協議会運営、税理士契約	⇒ 継続実施

■ <参考> 令和7～8年度 千葉市の事業計画(案)

主な事業		令和7年度	令和8年度
シンボル事業	千葉国際芸術祭2025	本期間	アフター企画
ひとづくり事業	中学生による記念事業の企画実施	準備期間	各中学校が企画した記念事業を実施
	小中学生の絵画展	2～3月頃 絵画展開催予定	
	若者海外派遣 起業家海外派遣	国内研修	海外研修
	郷土教育デジタルコンテンツ制作	コンテンツ制作	市内小中学校でコンテンツ活用
	企業連携による若者参加企画		連携企業募集、若者と企業で事業企画実施
文化・スポーツ事業	千葉市美術館特別展示		特別展示実施
	千葉開府900年記念ラジオ体操	7月25日(金) 千葉公園(芝庭)で開催	1000万人ラジオ体操・みんなの体操会の千葉市開催へエントリー中
歴史関連事業	郷土博物館リニューアル	11月頃 リニューアルオープン	
	郷土博物館特別展示	1～3月頃 プレ特別展「千葉氏と城館(仮称)」	- 夏頃 特別展①「全国に広がった千葉氏(仮称)」 - 秋頃 特別展②「千葉氏がつくったまちの変遷(仮称)」
	千葉氏関連 史料集刊行	令和7年度末頃 史料集刊行	
	千葉氏関連遺跡発掘(院内遺跡)	令和6年度の調査結果を整理	報告書刊行
	千葉氏サミット		8月頃 千葉氏サミット開催
	街の発展がわかる動画制作	動画制作	記念式典などで放映

■ 令和7～8年度 スケジュール

○ 令和7年度

		主な記念事業	プロモーション
令和7年度	4月		
	5月		
	6月	・ 千葉開府まつり2025	・ 千葉駅前大通りバナー広告(～令和9年3月)
	7月	・ ラジオ体操in千葉公園	・ マグネット公用車 走行開始
	8月		・ 親子三代夏祭り出展PR
	9月	・ 千葉国際芸術祭(コア期間・9月下旬～11月下旬)	・ 各種イベント等出展PR(～11月)
	10月		
	11月	・ 郷土博物館リニューアルオープン	
	12月		
	1月	・ 郷土博物館 プレ特別展「千葉氏と城館(仮称)」	・ PR大使(～令和8年12月)
	2月	・ 小中学生の絵画展	
	3月	・ 千葉城さくら祭り(900年特別ver.)	・ 公式ガイドブック発行

○ 令和8年度

		主な記念事業	プロモーション
令和8年度	4月	・ いのはな亭リニューアルオープン ・ 若者向け企業連携事業(～令和9年3月)	・ モノレールラッピング(～12月) ・ 千葉駅モノレール連絡通路装飾(～12月)
	5月		
	6月	・ 記念式典 ・ 千葉開府900年記念まつり ・ 小中学校の一斉授業ほか	・ PR大使出演(千葉開府900年記念祭り)
	7月	・ 郷土博物館特別企画展示「全国に広がった千葉氏(仮称)」	
	8月	・ 1000万人ラジオ体操(エントリー中) ・ 千葉氏サミット ・ 親子三代夏祭り(900年特別ver.)	・ 親子三代夏祭り出展PR
	9月		・ 各種イベント等出展PR(～11月)
	10月	・ 歴史を辿るサイクリング ・ 美術館特別企画展 ・ 郷土博物館特別企画展示「千葉氏がつくったまちの変遷(仮称)」	
	11月	・ 記念パレード	・ PR大使出演(記念パレード)
	12月		
	1月		
	2月	・ 歴史を辿るウォーキング	
	3月	・ 記念モニュメント除幕式 ・ 記念誌発行	

【参考】協議会主催事業

■ 1(1)シンボル事業 – 記念式典

事業概要

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日程：令和8年6月1日(月) 2時間程度を想定
- 会場：亥鼻公園 騎馬武者像の前の広場
- 式次第(案):
 - ・ カウントダウン（カウントダウンボード。子どもが登壇）
 - ・ 開会の挨拶（協議会副会長）
 - ・ 吹奏楽演奏（消防音楽隊）
 - ・ 記念動画放映
 - ・ 式辞（協議会会長）
 - ・ 来賓挨拶（ゆかりの自治体代表、県知事、市議会議長）
 - ・ 未来を担う若者の挨拶（活躍著しい若者から選定）
 - ・ お祝いメッセージ動画（市ゆかりの著名人など）
 - ・ ステージ演出（中学生による市歌の合唱など）
 - ・ 閉会の挨拶（協議会副会長）
 - ・ 閉会后、希望者は郷土博物館見学
- 参列者
 - ・ 協議会員、招待客、こども達、演者、その他関係者
 - ・ 計400名程度の見込み

スケジュール

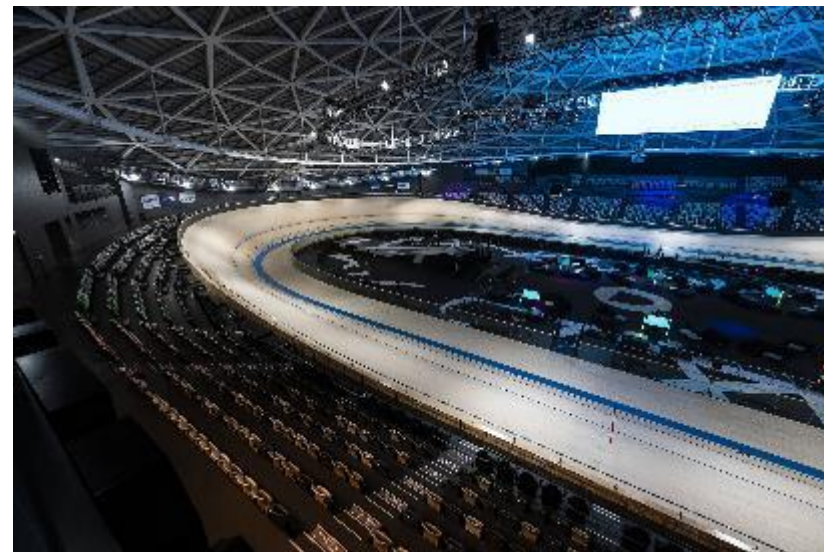
- 令和7年12月～令和8年1月
会場設営、警備業務等の事業者選定
- 令和8年3月
協議会で実施内容を承認
招待客へ招待状発送
- 令和8年4～5月
当日の運営、警備、設営に関する具体的な準備
- 令和8年5月31日(日)
設営、リハーサル
- 令和8年6月1日(月)
記念式典開催、撤収



■ 1(1)シンボル事業 － 千葉開府900年記念まつり

事業概要

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日程：令和8年6月の金曜日・土曜日 ※YohaSと同日予定
- 会場：TIPSTAR DOME CHIBA
- 内容：
 - ・ 千葉のまちの誕生を、市民とともに祝いする記念イベント
 - ・ 千葉公園でのハスのアートイベント「YohaS」と連携した内容とする
- 集客人数(目標):10,000人



スケジュール

- 令和7年12月～令和8年1月
会場設営、警備業務等の事業者選定
- 令和8年3月
協議会で実施内容を承認
- 令和8年4～5月
当日の運営、警備、設営に関する具体的な準備
- 令和8年6月
前日設営、記念まつり開催、撤収



■ 1(1)シンボル事業 – 記念パレード

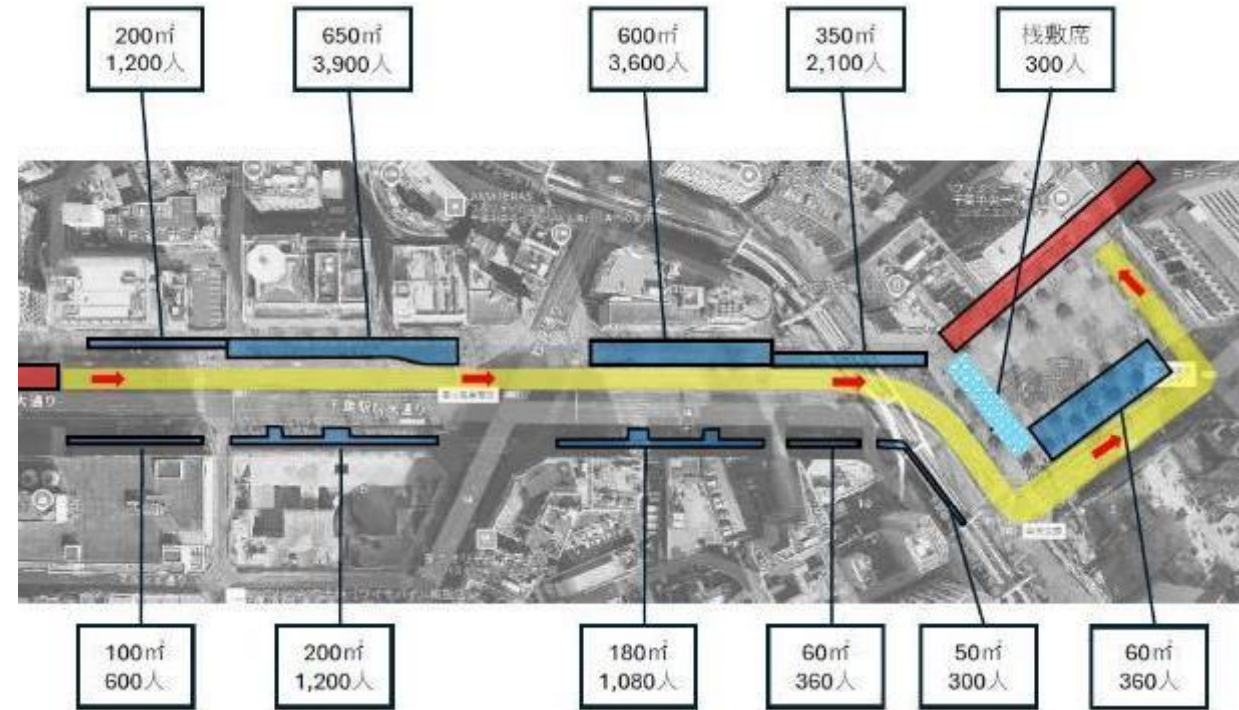
事業概要

- 主催:千葉開府900年記念協議会
- 日程:令和8年11月21日(土) 14~17時の間で1~1.5時間程度
- ルート:千葉駅前大通り(スタート:千葉駅前 ゴール:中央公園)
ルート沿いの歩道及び中央公園に観覧エリアを設ける
- 参加団体・演出など:
開府の時代に活躍した千葉一族、現在の千葉市を代表するプロスポーツチーム、将来を担う若い世代といった、千葉市の過去・現在・未来を感じられる記念パレードとする
- 関連イベント:
 - ・ YORUMACHIイルミネーション点灯式を同日開催予定
 - ・ 周辺の飲食店等との連携によりフードイベント等の併催を予定
- 集客人数(目標):
 - ・ パレード観覧席:15,000人
 - ・ 関連イベント含む合計:100,000人

スケジュール

- 令和8年1~2月 会場設営、警備業務等の事業者選定
- 令和8年3月 協議会で実施内容を承認
- 令和8年4~10月 当日の運営、警備、設営に関する具体的な準備
- 令和8年11月21日(土) 記念パレード開催

千の葉に 時を刻んで 900年



テーマ	各テーマを表現する参加団体
【過去】 開府の歴史	◆ 騎馬武者行列 ・ 重要無形民俗文化財「相馬野馬追」騎馬隊の招へい ・ 30頭
【現在】 現在の千葉市を代表する プロスポーツチーム	◆ ホームタウンチーム ・ 選手、ダンサー、マスコットなど
【未来】 未来を担う子供たち	◆ 学生など若い世代のパフォーマンス ・ ダンス、マーチングバンドなど

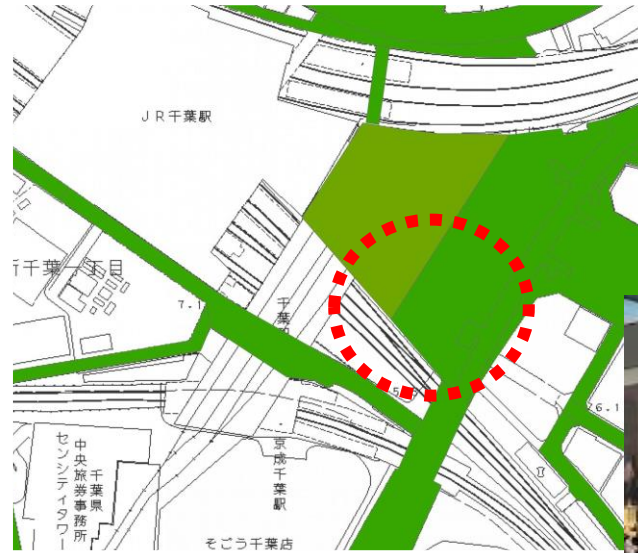
■ 1(1)シンボル事業 － 記念モニュメント

事業概要

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 設置時期：令和9年3月 除幕式予定
- 設置場所：千葉駅前の広場（ビックカメラ前付近）で調整中
- 制作物：
 - ・ 千葉常胤の像を予定
 - ・ デザインや大きさなどは検討中

スケジュール

- 令和7年6月 制作物のデザイン等の方向性を決定（協議会書面開催）
- 令和7年7～12月 制作事業者選定、具体的なデザイン等準備
- 令和8年1～3月 クラウドファンディング実施
- 令和8年3月 協議会で制作物のデザイン等を決定
- 令和8年4月～令和9年1月 モニュメント制作
- 令和9年2月 設置工事
- 令和9年3月 除幕式開催



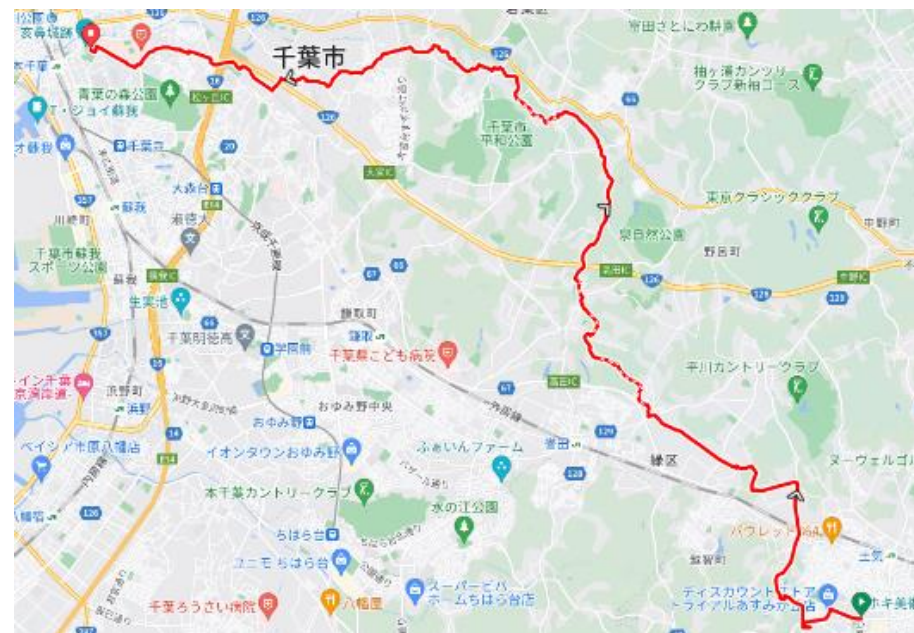
■ 1(2)イ 文化・スポーツ事業 － 千葉開府900年記念サイクリング

事業概要

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日程：令和8年10～11月 ※調整中
- ルート：スタート 緑区大椎(大椎城址)
ゴール 中央区亥鼻(郷土博物館) 約25km
- 内容
 - ・ 千葉開府の歴史にちなみ、大椎から亥鼻までを自転車で移動するイベント
 - ・ 大椎から亥鼻にかけての風景や、千葉市の魅力を感じることができるコースを設定
 - ・ 参加者は、交通法規を遵守し、それぞれのペースでゴールへ移動(騎馬武者などの仮装も可)
 - ・ 移動にあたっては、5名程度のグループ毎にサポート1名を配置
 - ・ メカトラブルや怪我への対応のためサポートカーを手配
- 参加人数(目標):100人程度

スケジュール

- 令和8年3月 協議会で実施内容を承認
- 令和8年4～5月
会場設営、警備業務等の事業者選定・契約
- 令和8年6～9月
当日の運営、警備、設営に関する具体的な準備
- 令和8年10～11月 記念サイクリング開催



■ 1(2)イ 文化・スポーツ事業 － 千葉開府900年記念ウォーキング

事業概要

- 主催：千葉開府900年記念協議会
- 日程：令和9年1～3月 ※調整中
- ルート：スタート 緑区大椎(大椎城址)
ゴール 中央区亥鼻(郷土博物館) 約25km
- 内容
 - ・ 千葉開府の歴史にちなみ、大椎から亥鼻までを徒歩で移動するイベント
 - ・ 大椎から亥鼻にかけての風景や、千葉市の魅力を感じることができるコース(歩道のある道路)を設定
 - ・ 参加者は、交通法規を遵守し、それぞれのペースでゴールへ移動
 - ・ 千葉氏・観光・健康増進の要素もとり入れて、敷居を低くして実施
 - ・ 休憩スポットは6か所程度、お手洗いのある公園を設定(不足分は仮設トイレ設置)
 - ・ 休憩スポットでは千葉氏パネルの掲出やグルメを提供
- 参加人数(目標):1,000人

スケジュール

- 令和8年3月 協議会で実施内容を承認
- 令和8年4～5月
会場設営、警備業務等の事業者選定・契約
- 令和8年6～12月
当日の運営、警備、設営に関する具体的な準備
- 令和9年1～3月 記念ウォーキング開催



■ メンバーシップ登録制度

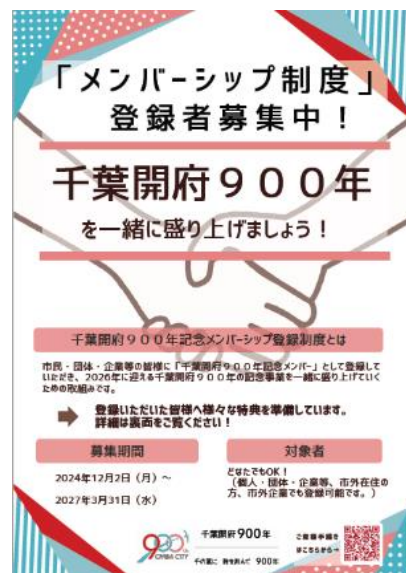
市民・団体・企業等の皆様に「千葉開府900年記念メンバー」として登録していただき、2026年に迎える千葉開府900年記念事業と一緒に盛り上げていただくための取組み

令和7～8年度の取組み

- 引き続き各種団体等へ制度周知を図り、民間団体等の積極的な取組みを促す
- 登録者同士の交流の機会を設け、連携による新たな取組みを促す
- 各種問い合わせ対応やPRグッズ手配等の事務局機能を委託

現在までの状況

- 登録申請者:105件（3月31日時点）
- 登録者:100件（3月31日時点）



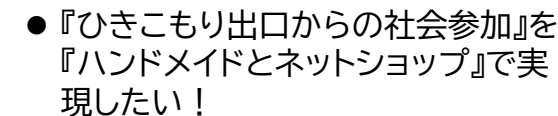
制度概要

- 運用期間
 - ・ 令和9年3月31日まで
- 登録対象
 - ・ 市内市外問わず、市民、団体、事業者の登録が可能
- 対象となる取組み(例示)
 - ・ 市民団体、学生、企業等が実施する子どもや多くの方々を対象とした各種イベント
 - ・ 商業施設や店舗等が実施する記念キャンペーンや割引サービス
 - ・ 記念商品やサービスの企画販売
- 特典(一部を抜粋)
 - ・ 千葉開府900年記念特設ホームページやSNSなどでPR
 - ・ のぼり旗やポスターなどのPRグッズを提供(貸出)
 - ・ クラウドファンディングを実施する場合は、千葉開府900年記念特設ページ(CAMPFIRE内)に掲載

- CAMPFIRE内に開設している、千葉開府900年記念クラウドファンディング特設サイトを引き続き運営
- 特設サイトに掲載する各プロジェクトの主催者に対して、クラウドファンディングプロジェクトの成功へ向けた様々な支援(伴走型支援)を実施



- 千葉市初のワイナリーを作る！100年後の未来を描くぶどう園を作ろう。
- 地域の課題を資源に変えるための皮革加工所づくり



- ぶどう畑に雨よけ設備を設置して、タンクも増設し、もっと美味しいワインを造りたい！ ● ”初陣キャンプ”を通じて子供・若者たちに地域の歴史を身近に感じてもらいたい！



■ プロモーション活動 ー PRグッズ制作

令和7年度の取組み(制作物)

- ポスターやのぼり旗などの追加発注
- イベント出展で来場者へ配布するノベルティグッズ
- 千葉開府900年記念を紹介するリーフレット

⇒ メンバーシップ登録者へ提供、イベント出展で来場者へ配布など

設置事例(通町公園)



のぼり旗



クリアファイル



ポスター(B1・A2サイズ)



ミニのぼり旗



ステッカー



千の葉に 時を刻んで 900年

■ プロモーション活動 ー 特設HP等による情報発信

令和7～8年度の実施

① 情報の充実

- ・ 協議会、構成団体(千葉市含む)、メンバーシップ登録者の様々な取組みに関する情報発信
- ・ 市内著名人の記念メッセージ動画掲載

② 発信力の強化(案) ※具体的な内容は検討中

- ・ SNSフォロワーキャンペーン実施
- ・ 発信力のある外部人材へ委託



chiba_900th プロフィールを編集 アーカイブを表示

投稿405件 フォロワー2702人 フォロワー中2人

千葉開府900年

政府機関

「千葉開府900年」に関する情報を発信する千葉市の公式アカウントです。
千葉市は2026年に「千葉開府900年」を迎えます。
千葉のまちが開かれて900年の節目を記念する祝賀イベント情報について発信します！
▶ www.city.chiba.jp/900th



千の葉に 時を刻んで 900年

■ プロモーション活動

ー 千葉開府900年PR動画

令和7～8年度取り組み

- 引き続き市内各所のデジタルサイネージでPR動画を放映
- 左記の他に放映にご協力いただける場所を開拓

千葉開府900年PR動画

2026年の千葉開府900年に向けたPRとして、900年の歴史と千葉市のこれからをイメージし、千葉氏が主人公となるゲームをモチーフとしたPR動画「千葉開府月と星の伝説」を制作しました。



主な放映場所

- JR千葉駅・海浜幕張駅デジタルサイネージ
- 本庁舎マルチサイン(220インチ・縦型)
- 市政情報モニター
- 公民館全館
- きぼーるアトリウム
- 千葉ポートタワー
- TIP STAR DOME
- イオン(鎌取・マリンピア)デジタルサイネージ
- イトーヨーカドー幕張店
- 千葉信金モニター
- レクサス千葉中央屋外モニター
- 消費生活センター1階モニター

イベントの機会に放映

- ホームタウン千葉市デー(マリンスタージアム、フクダ電子アリーナ、千葉ポートアリーナ)
- 千葉市民花火大会

■ プロモーション活動 ー イベント出展PR

令和7～8年度の取組み

- 令和6年度と同様に各種イベント出展し、千葉開府900年のプロモーションを実施する予定。
- 子どもをはじめとした多くの来場者に関心を持っていただけるような、体験型の出展ブースとする。(屋内会場の場合は千葉氏VRゲームも活用)
- 出展ブースにお越しいただいた皆様に、千葉開府900年の記念となるノベルティグッズや、千葉開府900年について知っていただくリーフレットを配布する予定。

千葉氏VRゲーム「月星の記憶」 ※屋内イベント用

【ゲームの概要】

千葉のまちの礎を築いた千葉氏の活躍の歴史を、フィクションを交えながら疑似体験するVRゲーム。

【あらすじ】

過去に千葉常胤らに討たれた恨みを持つ伝説の妖怪「九尾の狐」が千葉の歴史改変を画策。

時代の転換点に現れる九尾の狐を千葉常胤とともにプレイヤー達が力を合わせて防ぎ、正しい歴史や伝承を守るストーリー。



令和6年度のイベント出展実績

- 千葉の親子三代夏祭り(8月18日@中心市街地)
- 千葉市フェア(8月31日～9月1日@イオン鎌取店)
- X-GAMES(9月20日～22日@幕張メッセ)
- 青少年の日フェスタ(9月21日@生涯学習センター)
- 美浜区民フェスタ(10月6日@稲毛海浜公園)
- 第2回ハーバーフェスタ(10月6日@イトーヨーカドーアリオ蘇我店)
- 稲毛区民まつり(10月20日@穴川中央公園)
- 中央区民まつり(10月20日@中央公園、きぼーる)
- 花見川区民まつり(10月27日@花島公園)
- 緑区民まつり(11月3日@昭和の森)
- 若葉区民まつり(11月3日@東京情報大学)
- 千葉えきまつり(11月16日@そごう千葉店)
- 第4回チバマチテラス(11月23日@葭川公園)
- ちばYOSAKOI/ちば羽衣秋まつり10/5(土)@中央公園
- ダサイン国際交流フェスティバル10/12(土)@中央公園
- 楽市バザール&のみの市、通町門前市場10/20(日)@栄町商店街、通町公園
- YORU MACHI11/23(土)@中央公園

○ 親子三代夏祭り



○ 千葉青年会議所連携イベント



■ プロモーション活動 ー 街中のバナー広告・装飾など

令和7～8年度の実施計画

- ① モノレールラッピング
- ② 公用車マグネットシート
- ③ 千葉駅周辺～駅前大通りバナー広告
- ④ 千葉駅モノレール連絡通路装飾
- ⑤ PR大使の起用

② 公用車マグネットシート



令和7年7月頃からマグネットシートを貼付した車両が運行予定

④ 千葉駅モノレール連絡通路装飾



令和8年4月から装飾掲出予定

① モノレールラッピング



参考:千葉開府890年記念号

令和8年4月からラッピング車両が運行予定

③ 千葉駅周辺～駅前大通りバナー広告



令和7年度の早い時期からバナー広告掲出予定

⑤ PR大使の起用



検討中

令和8年1月から1年間契約予定

【参考】 千葉市主催事業 実行委員会等主催事業

■ 1(1)シンボル事業(レガシー事業) － 千葉国際芸術祭

事業概要

- 主催：千葉市
- 時期：令和7・8年度
- 内容：
本市ならではの新たな文化の創造や、魅力の発信などを目的に、3年おきに定期開催
 - ◆ 令和7年度：(本会期)
 - ・ 千葉国際芸術祭2025
 - ・ テーマ：『ひらく 街とところ』
 - ・ 市内の自然、文化、歴史など、地域ごとの魅力ある資源を活かし、アーティストと市民が共に楽しみながら創り上げていく芸術祭を目指すため、市内各所で多様な文化芸術活動の場や機会を創出
 - ◆ 令和8年度：
 - ・ 令和7年度の実施状況を踏まえた関連企画を今後検討



千葉国際芸術祭 2025

Chiba City Arts Triennale 2025

ちから、ひらく。

千葉開府900年を象徴する取組み

- 千葉開府900年記念を象徴する記念事業として、千葉国際芸術祭を位置付ける。
 - ✓ 千葉国際芸術祭2025を通じて、千葉市内のアーツフィールドで多様な価値観に触れる機会を創出するとともに、新しいことにチャレンジする市民プレイヤーを多く生みだすことにより、市内各所の地域資源の魅力を新たに発掘する。
 - ✓ 千葉開府900年記念の様々な記念事業に多くの市民が参加することにより、千葉国際芸術祭で発掘された地域資源を多くの市民と共有するとともに、未来へ向けてそれらをさらに発展させる。
 - ✓ レガシーとして、多くの市民の心に郷土への誇りと愛着が醸成されるとともに、未来を担う若い世代を中心とした多くの市民が街づくりに関心を持ち主体的に関わり、多様な市民や企業等による新たな交流・連携(地域のつながり)の好循環が生まれる街を目指す。
- また、千葉開府9000年記念を契機としてトリエンナーレとして継続実施する方針であることから、千葉開府900年記念のレガシー事業と位置付ける。
- 千葉国際芸術祭が千葉開府900年記念を象徴する事業であることを示す取組みとして以下を検討中
 - ✓ 市役所本庁舎1階のパネル展示
 - ✓ 小中学生の絵画展示

■ 1(2)ア ひとづくり事業 － 中学生による記念事業の企画実施など

事業概要

- 主体：千葉市
- 時期：令和8年度
- 対象：各市立小・中・中等・特別支援学校
- 内容
 - ① 市内の各中学校が記念事業を企画実施
 - 各校の生徒会が主体となり、生徒が考えた記念事業を学校単位で実施。
 - ② 学校での一斉授業の実施
 - 千葉開府900年にちなみ、千葉のまちの成り立ちを分かりやすく解説
 - 資料を作成し、千葉開府の日となる6月1日付近に合わせて一斉授業を実施
 - 教材(リーフレット)やクリアファイル等を作成予定(約7万人の児童・生徒に配付)
 - ③ 「千葉氏」ゆかりの地にちなんだ給食特別メニューの提供
 - 平成28年から実施しており、千葉開府900年を迎える令和7～8年度も実施予定



千葉氏が築いたまち・千葉の親子三代

12月 「千葉氏」ゆかりの地 特別メニュー

今日の給食のねらい
千葉氏のゆかりの地「佐賀県」の郷土料理を味わう。

● とりごぼり ● 牛乳 ● のっぺ汁 ● のりあえ ● みかん

とりごぼり
佐賀県鳥栖市は鳥の「栖」と書きま
す。昔、ここに住む人々が鳥小屋
を作り、雑鳥(くさぐさのとり)を
朝廷に献上したことから、のち
に鳥栖という地名になったと伝え
られています。その鳥栖市で親し
まれている料理が、とり肉と卵を
使った「とりごぼり」です。給食
では、野菜と一緒に炒めてみそ味
に仕上げました。

のっぺ汁
「のっぺ」とは、片栗粉で汁に
とろみをつけていることを意味し
ます。とろみのある汁に、さとい
もやごぼうなどの根菜が入ってい
るのが特徴です。寒い冬に体を
温める汁として食べられるほ
か、冠婚葬祭のときにも食べられ
ている、佐賀県の家伝に伝わる
郷土料理です。

のりあえ
有明海に面する佐賀県は、
日本を代表するのりの産地
です。給食では、野菜を
のりの風味で味わう「のりあ
え」にしました。

鎌倉幕府の成立に貢献した名將千葉常胤の父、常重は
1126年に現在の中央区亥鼻付近を本拠とし、千葉を名乗り
ました。これが千葉の都市としての始まりです。
常胤は6人の息子たちとともに多くの戦に参加し、その
功績によって、北は東北から、南は九州まで、全国の領地
を獲得しました。今日は、千葉氏ゆかりの地「佐賀県」の郷
土料理を味わいましょう。

イラスト 松ヶ丘小 大塚 美智代

佐賀県
佐賀市
鳥栖市
有明海

「千葉氏」
ゆかりの地
特別メニュー
の取組みにつ
いて、紹介し
ています。

■ 1(2)ア ひとづくり事業

－アントレプレナーシップ涵養のための若者の海外派遣

事業概要

- 主催：千葉市を中心とした産学官連携での開催を想定
- 時期：令和7～8年度
- 対象：市内在住・在学の高校生
- 内容
 - ・ テーマ：「次の100年を継ぐ若者達へ 国境を越え、新しい時代を切り開くアントレ武者修行(案)」
 - ・ 世界を意識したビジネスに関心を持ち、新たなことに挑戦する若者を育成する。
- ◆ 令和7年度
 - ・ 国内研修
 - ・ コミュニケーション能力向上、新規ビジネスに必要な知識・スキルの育成 など
- ◆ 令和8年度
 - ・ 海外研修
 - ・ 現地大学の教育プログラム等への参加、起業家との交流、先進企業訪問 など



■ 1(2)ア ひとづくり事業 － 起業家海外展開実践研修

事業概要

- 主催：千葉市
- 時期：令和7～8年度
- 内容
 - ・ 目的：
千葉市から市内企業のロールモデルとなる優良企業を輩出するため、千葉市内の起業家等を対象に企業の成長や海外展開の実現、海外のエコシステムとのネットワーク形成を図るための国内及び海外での研修プログラムを実施する。
 - ・ 対象：千葉市内企業
 - ・ 令和7年度 国内研修
海外展開に資する知識の習得 など
 - ・ 令和8年度 海外研修
企業視察、フィールドワーク、ピッチコンテスト、ネットワークイベント参加 など

スケジュール

- 令和7年9月～ 周知及び応募者の募集
- 令和7年11月 国内研修参加者の選定
- 令和7年11月～令和8年3月
国内研修プログラム
(海外研修参加者選抜含む)
- 令和8年4月～6月 渡航前研修プログラム
- 令和8年8月頃 海外研修(1週間程度)
- 令和8年9月～令和9年2月
渡航後フォローアップ
- 令和9年3月 成果発表会



■ 1(2)ア ひとづくり事業 － 郷土教育のためのデジタルコンテンツ制作

事業概要

- 制作：千葉市
- 制作年度：令和7年度
- 内容：
 - ・ 千葉の政治・経済・文化の中心地としてのダイナミックな歴史や、市内各地域の多様な自然や遺構、地名の由来や伝承などをわかりやすく学べることを目的とする。
 - ・ 市内の小中学生を対象に、デジタル技術を活用してタブレット端末で閲覧できるツール(学習指導要領に位置づけのないツール)を制作する。
 - ・ 学校だけでなく家庭でも会話がはずむような内容にする。
 - ・ 令和8年度以降 市内の小中学校で活用

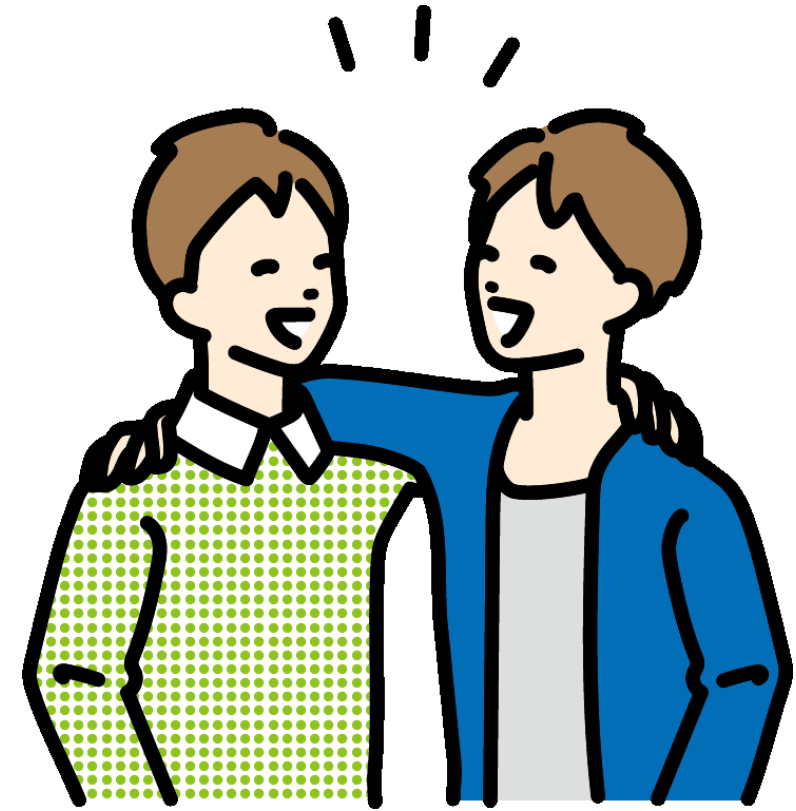


イメージ写真

■ 1(2)ア ひとづくり事業 － 企業連携による若者参加企画

事業概要

- 主催：千葉市
- 実施時期：令和8年度
- 目的
 - ・ 市内には、若者が関心を持つ商品やサービスを提供している企業や、全国的なブランドを持つ企業が多数あり、これらの企業には若い世代とのコラボレーションによる事業の企画・実施に意欲的なところが多い。
 - ・ これらの企業と若者が連携して、本市の様々な地域の課題や魅力を踏まえた事業を企画・実施することで、若者が自分自身と街の未来について考える機会とするとともに、地元企業と若者、また、様々なバックグラウンドを持つ若者同士のつながりを生み出す機会とする。
- 想定している事業者
 - ・ 自社の商品を製造・販売し、その商品が若者の間で人気のある企業
 - ・ 若い世代の新しい価値観やセンスに関心がある企業
 - ・ 全国・海外で事業展開して若い世代にも企業ブランドが浸透している企業
- 参加募集の対象
 - ・ 市内の大学、高校、専門学校などに通う学生を想定している。(100人程度想定)



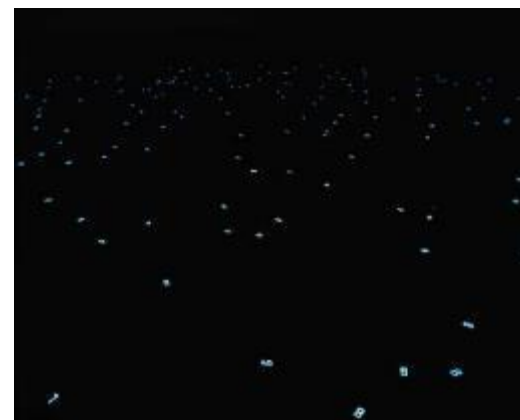
■ 1(2)イ 文化・スポーツ事業 － 千葉市美術館企画展

事業概要

- 主催：千葉市
- 時期：令和8年秋
- 場所：千葉市美術館
- 内容
 - ・ 大テーマ「天」(検討中)
 - ・ 千葉一族を結びつけ、まちづくりの核となってきた妙見信仰／北極星と北斗七星信仰を手がかりに、広く「天」にまつわるイメージを、古今の美術に探る
 - ・ 「月と星」「天翔ける」「宇宙」などのキーワード(検討中)によって、千葉の歴史や伝承・伝説の世界と現代アートを結び、未来へつなげる



田岡春径《妙見尊出現の図》 1967(昭和42)年 千葉市立郷土博物館蔵
※郷土博物館開館時に委託制作された横8メートル以上の壁画(日本画)



宮島達男《地の天》 発光ダイオード・IC・電線・木製パネル 1996(平成8)年 千葉市美術館蔵

■ 1(2)イ 文化・スポーツ事業 － 千葉開府900年記念ラジオ体操

事業概要

- 主催：NHK、株式会社かんぽ生命保険、NPO法人全国ラジオ体操連盟
- 共催：千葉市・千葉市教育委員会
- 時期：令和7年7月25日(金) 朝6時～6時45分
- 会場：千葉公園 芝庭
- 内容
 - ・ 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会。
 - ・ 7月から8月までの期間、全国40会場程度で開催。
 - ・ 同日6時30分からラジオ体操第1、第2を会場から全国および海外に放送予定。
- 参加人数(目標)
 - ・ 1,000人



【参考】

ラジオ体操関係で最大のイベントとなる、「1000万人ラジオ体操・みんなの体操会」について、令和8年度の千葉市開催へ向けてエントリー中。



■ 1(2)イ 文化・スポーツ事業

－ ラジオ体操in動物公園

事業概要

- 主催:千葉市
- 時期:令和7年度・令和8年度
- 会場:千葉市動物公園
- 内容
 - ・ 千葉市動物公園ステージにて、ラジオ体操講師(NHKテレビ・ラジオ体操講師)による講話と実技指導により、参加者全員によるラジオ体操を行います。
 - ・ ラジオ体操や千葉開府900年にちなんだクイズイベントも併せて実施します。

<令和6年度の開催実績>

- 日程:令和6年10月20日(日)
- 会場:千葉市動物公園
- 概要

300人を超える皆さんと、NHKテレビのラジオ体操にご出演されている先生方をお迎えし、ラジオ体操のポイントを教えていただきながら、楽しくラジオ体操をしたあと、ラジオ体操や千葉開府900年に関するクイズを行い参加者皆で盛り上がりました。



■ 1(2)イ 文化・スポーツ事業 ー いちごマラソン

事業概要

- 主催:千葉市いちごマラソン実行委員会
- 時期:令和7年度・令和8年度
- 内容
若葉区の企業、商店、自治会などと連携し、若葉区の魅力の一つである「いちご」をPRするため、いちごを食べながら走るマラソン大会を開催します。

<令和6年度の開催実績>

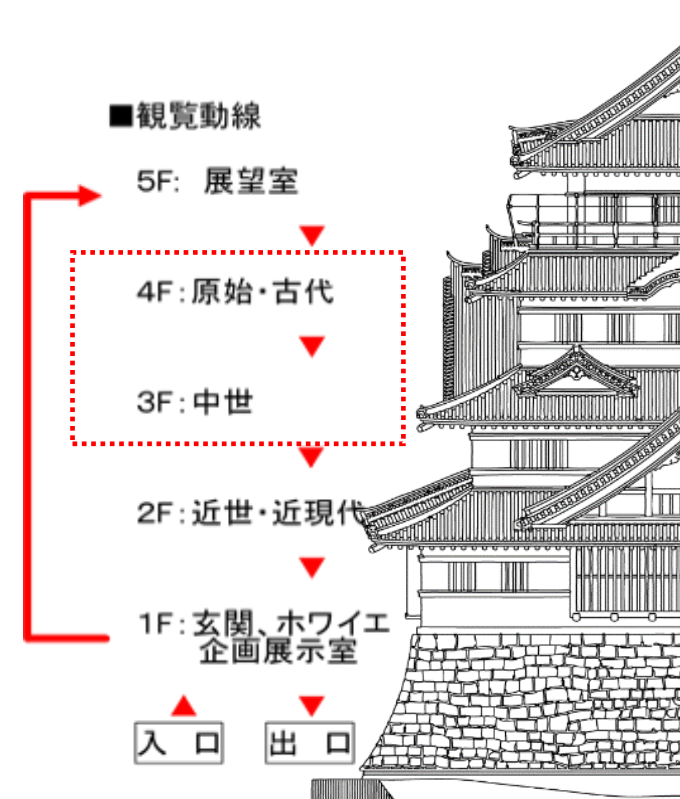
- 日程:令和7年2月15日(土)
- 開催場所:千葉市民ゴルフ場
- 概要
 - ① リレーマラソン
家族・友人・職場の同僚など2名～5名で構成するチームで、1周約2.7kmをタスキでつなぐリレー形式で100分間走行。
 - ② 親子マラソン
小学生以上の子供と親の2名で1周2.7kmを走行。
 - ③ 「いちご」の提供
給水所とゴール付近の2か所で「いちご」を提供。



■ 1(2)ウ 歴史関連事業 － 郷土博物館展示リニューアル

事業概要

- 主体：千葉市
- 時期：令和7年11月頃
- 場所：郷土博物館
- 内容
 - ・ リニューアルコンセプト
 - 「郷土千葉のあゆみ、そのダイナミズム(躍動感ある変遷)がわかる」博物館への再生
 - 千葉がわかる！千葉市ならではの通史展示・千葉氏展示の実現
 - 楽しく学ぶ！ここでしかできない体験の創出
 - 機能向上！入りやすく、使いやすい施設に刷新
 - ・ 展示テーマ
 - 陸と海・人とモノを結ぶ『千葉』
 - ・ 改修スケジュール
 - 改修工事 令和6年9月～令和7年10月
 - オープン 令和7年11月ごろ



■ 1(2)ウ 歴史関連事業 – 郷土博物館特別展

事業概要

- 主催：千葉市
- 千葉開府900年記念特別展(プレ特別展)「千葉氏と城館(仮称)」
 - ・ 時期：令和8年1月～3月
 - ・ 内容：一族が築いた県内各地の城館を紹介するとともに、当時の城館の機能や千葉氏と地域とのつながりについて考える
- 千葉開府900年記念特別展①「全国に広がった千葉氏(仮称)」
 - ・ 時期：令和8年7月～9月
 - ・ 内容：全国に広がった千葉氏の活躍に焦点を当て、千葉氏サミットの参加市町などにおける千葉氏の果たした役割について紹介するとともに、各地に伝えられた千葉氏ゆかりの品々を展示する。
- 千葉開府900年記念特別展②「千葉氏がつくったまちの変遷(仮称)」
 - ・ 時期：令和8年10月～12月
 - ・ 内容：千葉氏が本拠を移したことにはじまるとされる千葉のまちの変遷を追うとともに、鎌倉をはじめとする千葉氏と関係あるまちとの比較紹介を行う。

■ 1(2)ウ 歴史関連事業 － 千葉氏関連資料集の刊行

事業概要

- 実施主体：千葉市
- スケジュール
令和7年度末頃 資料集完成・刊行
- 内容
 - ・ 千葉開府900年を記念して千葉氏に関する資料調査の成果を市民や研究者に広く公開するため同氏に関連する史料を収録した史料集を刊行する
 - ・ 体裁：B5判、約800頁、本文白黒2段組、冒頭カラー約100頁、並製本
 - ・ 発行部数：1,500部



「千葉邦胤朱印条書」

■ 1(2)ウ 歴史関連事業

－ 千葉氏関連遺跡の発掘

事業概要

- 実施主体：千葉市
- 実施時期
令和6～8年度
- 内容
 - ・ 千葉市埋蔵文化財センターが発掘調査を実施し、順次発掘調査と報告書の刊行を行う
- 発掘スケジュール
 - ◆ 令和6年度
 - ・ 院内遺跡発掘調査(於通町公園) ※継続中
 - ◆ 令和7年度
 - ・ 発掘調査の結果を整理し、報告書(概要版)を刊行
 - ◆ 令和8年度
 - ・ 報告書刊行



【参考】

- ・ 過去の通町公園の整備工事では、昭和38(1963)年3月に梵鐘が発見された。
- ・ 康永3(1344)年の刻銘が見られ、市指定有形文化財(工芸品)に指定されている。

■ 1(2)ウ 歴史関連事業

－ いのはな亭のリニューアル

事業概要

- 実施主体：千葉市
- 実施時期
令和7年度(改修・再整備) 令和8年度(供用再開)
- 内容
 - ◆ いのはな亭(亥鼻公園集会所)
伝統的な木造建築の趣きを残しつつ部分改修を実施。改修後、従来の茶会・撮影会などでの利用のほか、会食・休憩など、新たな活用についても実施予定。(指定管理の中で検討)
 - ◆ 日本庭園
見通しのきく門・柵、歩きやすい園路、四季の変化が楽しめる花木の植栽など、来園者が親しみやすい設えへと再整備。
- スケジュール
 - ・ 令和7年度 いのはな亭改修、日本庭園再整備 ※施設は休止
 - ・ 令和8年度(当初) 供用再開



いのはな亭(現状)

■ 1(2)ウ 歴史関連事業 – 千葉氏サミット

事業概要

- 主催：千葉氏サミット実行委員会
- 時期：令和8年8月
- 場所：TIPSTAR DOME CHIBA(千葉JPFドーム)
- 概要
 - ・「千葉氏」という共通の歴史的、文化的資源をもつ自治体が相互交流により友好を深め、それぞれの地域の活性化に向けて、平成28年以降3度開催
 - ・ 内容
 - オープニングトーク：千葉一族に興味を持った人向けの分かりやすい内容の講義
 - パネルディスカッション：千葉一族にまつわる各都市の人や物の交流についての意見交換
 - 首長フォーラム：ゆかりの自治体の首長による意見交換
 - ・ ゆかりの都市
 - 岩手県一関市、宮城県涌谷町、福島県相馬市・南相馬市、岐阜県郡上市、佐賀県小城市、千葉県佐倉市・酒々井町・多古町・東庄町・成田市・千葉市



■ 1(2)ウ 歴史関連事業 － ゆかりの都市との連携

事業概要

- 主催：千葉市
- 時期：令和7年度・令和8年度 ※平成28年以降、継続的に連携を実施
- 概要
 - ①親子三代夏祭りでの出店「千葉氏コーナー」
 - 時期：平成28年以降、毎年実施(コロナ期間を除く)
 - 場所：親子三代夏祭り会場
 - 内容：ゆかりの自治体がそれぞれの特産品や名産品、甲冑着付け体験などを出店
 - ②第3回千葉氏子どもサミット
 - 時期：令和8年11月
 - 場所：オンライン開催(予定)
 - 内容：ゆかりの自治体の児童たちによる交流



■ 1(2)ウ 歴史関連事業 － 街の発展がわかる動画制作

事業概要

- 制作：千葉市
- 制作年度：令和7年度
- 内容
 - ・ 市内を流れる都川などの河川から東京湾に至る水運と、街道の結節点という特性があり、そこに着目した千葉一族も本拠地を構え現代まで発展を遂げてきた街という本市の歴史を、多くの市民に知ってもらうことを目的とする。
 - ・ 現在展示リニューアル中の千葉市郷土博物館の新たなテーマである『陸と海・人とモノを結ぶ「千葉」』と連動した動画を制作する。
 - ・ 令和8年6月以降 記念式典や記念まつり等で放映。



■ プロモーション

－ 千葉開府まつり2025

事業概要

- 主催：千葉市
- 日程：令和7年6月1日(月)
- 会場：中央公園
- 概要

千葉開府900年の1年前を祝うとともに、「千葉開府900年」・「千葉開府の日」の認知度と、今後の千葉開府900年記念事業への参画や関心度・期待度を高めることを目的とした内容で実施。



< 令和6年度の開催実績 >

- 千葉開府まつり2024
- 日程：令和6年6月1日(土)・2日(日)
- 会場：本町公園
- 概要
 - ・ 千葉開府900年記念の認知度や関心度を高めることを目的として実施。
 - ・ また、千葉県誕生150周年記念事業として実施する「ちばかわまつり」と連携実施し、川とともに発展したまちの歴史にも触れる機会とした。

○ ステージイベント

- ・ チバテレ「モーニングコンパス」公開収録 『オズワルドと千葉市の魅力大発見』 ※千葉市出身
- ・ 千葉商業高校吹奏楽パフォーマンス ほか

○ 体験ブース

- ・ 甲冑着付け体験
- ・ ダンボールペインティング ほか

○ グルメコーナー

- ・ 千葉開府900年オリジナルバーガーなど12店舗

【その他参考資料】

■ 千葉開府900年とは

1126年6月1日 千葉常重(つねしげ)が現在の中央区亥鼻付近に本拠を移す
→ **千葉市のまちとしての歴史の始まり**

1926(大正15)年 千葉開府800年

1976(昭和51)年 千葉開府850年

※市制施行(1921年)以来、市では千葉開府記念事業を実施

2026(令和8)年 千葉開府900年

※官民連携の千葉開府900年記念協議会を設立し、
千葉開府900年記念事業推進計画を策定



▲千葉開府900年900日前
カウントダウンセレモニー
(令和5年12月14日)

■ 千葉開府900年記念事業推進計画

- 基本理念

千葉一族からの学びを活かし、未来へ向けたひとづくり、文化づくり

- 計画期間

- ・ 先行期間 令和7(2025)年4月1日～令和8(2026)年3月31日
- ・ 記念期間 令和8(2026)年4月1日～令和9(2027)年3月31日

- ロゴマーク・キャッチコピー



▲ロゴマーク

千の葉に 時を刻んで 900年

▲キャッチコピー

■ 千葉開府900年を契機に目指す将来像

- 千葉開府900年記念の様々な取組みを通じて、以下のような街の実現を目指す。
- ・ 幅広い世代の市民が千葉市の歴史を知り、郷土への誇りと愛着を感じている街。
 - ・ 千葉市の未来を担う若い世代を中心とした多くの市民が、未来へ向けた街づくりに関心を持ち主体的に関与している街。
 - ・ 多様な市民や企業等による新たな交流・連携(地域のつながり)の好循環が生まれ、本市の社会・経済・文化を支える新たな価値を創出できる人材や企業が育成・輩出される街。

目指す将来像	解決すべき構造的な課題	千葉開府900年記念事業を通じた課題解決の方向性
1. 多くの市民が郷土への誇りと愛着を感じている街	○市の歴史に触れる機会が少ない ・ 高度経済成長期に全国から転入者が増えて、市の歴史に馴染みのない市民が増加。 ・ 歴史的な遺構があまり残ってないため、市民が街の歴史に触れる機会が少ない。	■郷土への誇りと愛着を醸成する機会をつくる ・ 幅広い世代や属性の市民が街の歴史を知る機会を増やす。
2. 未来のまちづくりを担う人材や企業が育成・輩出される街	○若い世代(22歳～29歳)の転出者数が多い ・ 直近3年間では約14,000人程度で推移。 ・ 都内の企業へ活躍の場を求める人が多い。 ・ 若い世代が主体的に地域活動を行う機会や情報が少ないことも要因と考えられる。	■街の未来を考え行動する機会をつくる ・ 市内にも知識やスキルを得ながら活躍できる選択肢は多くあることを知る機会をつくる。 ・ 仕事以外にも、多様な属性の人たちとの地域活動を通じて、様々な経験を積むことができる機会をつくる。
3. 多様な主体による新たな交流・連携による好循環が生まれる街	○人口減少に伴う地域の活力低下 ・ 様々な分野で担い手が不足し、市民サービスの低下や都市機能衰退などが懸念される。 ・ 平均世帯人員の減少と単身世帯の増加により、社会とのつながり希薄化などが懸念される。	■地域のつながりを再構築する機会をつくる ・ 地域の様々なつながりを生むことで、市民生活を豊かにする新たな取組み等が生まれやすい環境をつくる。

■ メディア露出 ※一部を抜粋して掲載

”千葉のまち”の成り立ちがゲームに!?開府900年を記念した千葉市の動画がユニークで面白い

2023/08/10 千葉テレビ



千葉のまちの成り立ちがゲームに!?千葉市の開府900年記念動画が面白い!

「千葉開府」900年 節目まで900日
市役所でカウントダウンセレモニー

2023年12月20日 東京新聞



開府900年を記念するカウントダウンセレモニーの様子

千葉開府900年へ協議会 千葉市や経済団体、企業など 計画策定へ意見交換

2023年11月15日 千葉日報



千葉市が公募「開府900年」記念のロゴマークとキャッチコピーが決定

2025年1月19日 東京新聞



ロゴマーク公募に寄せられた応募作品（左）と今回公募されたキャッチコピー

オズワルドも登場！千葉市900年を盛り上げる「千葉開府まつり2024」開催

2024年05月23日 千葉テレビ



千葉のまちの成り立ちがゲームに!?開府900年を記念した千葉市の動画がユニークで面白い